

教職員自主的研究推進事業 実績報告書

研究グループ名【 零余子の会 】

代表者の所属・職・氏名	小野市立 河合中学校	連絡先	住所	小野市三和町 983-2
			TEL	(0794) 66-2907
	FAX		(0794) 66-2908	
	e-mail アドレス		info@kawai-jhs.ed.jp	
	教諭 友定聖征			

活動実績

研究テーマ	算数・数学科における「使える」学力の育成 ～小中合同の授業研究とパフォーマンス評価～
研究の概要	<p>【研究内容】</p> <p>9月30日 本研究についての講義</p> <ul style="list-style-type: none">・実施場所と人数：小野市立河合中学校 5人 <p>10月 3日 授業研究</p> <ul style="list-style-type: none">・研究授業：小学4年算数「面積」・実施場所：小野市立河合小学校（5人） <p>11月11日 授業研究</p> <ul style="list-style-type: none">・研究授業：中学3年数学「図形と相似」・実施場所：小野市立河合中学校（5人） <p>1月27日 授業研究</p> <ul style="list-style-type: none">・研究授業：小学6年生国語「海の命」・実施場所：小野市立河合中学校（5人） <p>【成果と課題】</p> <p>9月の講義で、つぎの学習指導要領が求めている「資質・能力」を育てる上でパフォーマンス評価がいかに効果的であるかを理解することができた。また、それを算数・数学科で育成していくために育むべき数学的な考え方についても学ぶことができた。</p> <p>その後の3回の授業研究は、いずれもパフォーマンス評価にもとづいた単元設計を行い、パフォーマンス課題を解決するうえで重要となる授業について協議した。「使える」レベルの学力を求めることが、他律的な学習から自律的な学習へと変換できる可能性を感じることもできた。</p> <p>本研究では、小中教師が合同で授業研究を行うことによって、小中学校の文化の違いを理解し、指導の連続性について協議することができた。小中一貫教育を進めるうえで、枠組みだけでなく指導方法や内容にまで踏み込めたことは、非常に大きな成果だと考える。</p>